

戸尾小学校跡地の利用について 検討を進めています

戸尾小学校跡地利用計画検討委員会が最終報告を提出



ことし3月26日に、戸尾小学校跡地利用計画検討委員会から、検討結果の最終報告書が市長に提出されました(写真右)。その内容と今後の計画についてお知らせするとともに、市民の皆さんのご意見やご要望をお待ちしています。

最終報告書の主な内容

【利用目的は4つの柱】

「市民の生活向上」市民の貴重な共有財産である跡地は、市民生活を豊かにするために活用する
「事業用地の確保と政策実現」土地事情が厳しく事業用地に恵まれていない本市は、跡地を政策展開の場として有効に活用する
「中心市街地の活性化」立地の良さを活用して、雇用創出や商業地の活性化のために利用する
「ふれあい・交流の拠点整備」住宅地と商業地が隣接し、交通の要所に位置する跡地を、人材の育成と地域の触れ合いのために利用する

【利用目標は3つの元気づくり】

中心市街地の活力を呼び戻すために「未来(あす)につなぐ佐世保の元気づくり」を目標とします。
本市で働く人、訪れる人を元気にする
本市の産業を元気にする
人と産業を元気にすることで、まちを元気にする

【跡地利用に2つの提案】

校舎などの施設を暫定利用し、その実践結果を踏まえて、本格的な利用へ向けて段階的に活用する
「公園・交流機能」「地域・市民が必要とする機能」「リザーブ機能(将来の開発余地)」の3つを柱として、今後、地区住民、市民、関係団体などと協力し、具体的な形や仕組みを作っていく

今後の跡地利用の進め方

- 平成15年度 校舎や体育館の耐久性、アクセス(進入道路)改善などの調査など
- 平成16年度 暫定利用に必要な工事や公募などの実施
- 平成17年度 暫定利用の開始

戸尾小学校跡地利用計画の内容は、市のホームページでご覧になれます。

<http://www.city.sasebo.nagasaki.jp>

- 「佐世保市役所の仕事のご案内」
- 「企画調整部企画調整課」
- 「戸尾小学校跡地利用計画」

お尋ね 市役所企画調整課 (☎④1111)

市職員採用試験のお知らせ

受付期間 6月9日(月)~27日(金)
試験日 7月27日(日)
長崎県立大学

募集職種と受験資格

事務職(大学卒) 昭和51年4月2日以降に生まれ、大学またはこれと同等の学校を卒業した人か、来年3月卒業見込みの人
事務職(短大卒) 昭和55年4月2日以降に生まれ、短大またはこれと同等の学校を卒業した人か、来年3月卒業見込みの人(大学またはこれと同等の学校を卒業した人と卒業見込みの人を除く)
技術職(土木・建築・電気) 昭和48年4月2日以降に生まれ、大学またはこれと同等の学校で専門課程を卒業した人か、来年3月卒業見込みの人

獣医師 昭和48年4月2日以降に生まれ、獣医師免許を持つ人か、来年5月までに取得見込みの理学療法士と作業療法士 昭和49年4月2日以降に生まれ、理学療法士または作業療法士の免許を持つ人か、来年5月までに取得見込みの人
看護師 昭和49年4月2日以降に生まれ、看護師免許を持つ人か、来年5月までに取得見込みの人
保育士と幼稚園教諭 昭和48年4月2日以降に生まれ、保育士資格と幼稚園教諭免許の両方を持つ人か、来年3月までに両方の資格、免許を取得見込みの人

採用予定人数 いずれも若干名

お尋ね 市役所人事課 (☎④1111)

地球にやさしい生活を 始めてみませんか

6月は環境月間です。日常生活の問題から地球規模の問題まで、環境について考えてみましょう



地球温暖化というのは

現在、地球上の平均気温は15℃といわれ、バランスの取れた状態を保っています。

しかし、人が便利な生活を求めて大量の石油や石炭を使い続けた結果、二酸化炭素などの温室効果ガスが増加し、それにより地球上の気温は上昇、温暖化しています。

地球温暖化が進むと

陸地が海に沈む

2100年には、平均気温は1.4℃~5.8℃、海面は9センチ~88センチ上がると予測されています。

食糧不足に悩まされる

異常気象などによる気候の変化が、農作物や水産物に影響を及ぼすと予想されます。

病気が多発する

気温の上昇により、暖かい地方に多かったマラリアなどの伝染病が流行すると考えられます。

生態系に影響が出る

気温の変化に適応できない植物や動物は絶滅の恐れがあります。

防止するために

一人ひとりの心掛けで、地球温暖化を防ぎましょう。

節電や節水に心掛ける

必要でない電灯などはこまめに消す。

食器を洗うときやシャワーなどは、水を出し放しにしない

空調温度は適温に設定する

夏は28℃、冬は20℃が適温

自動車の燃料消費を節約する

急な発進や空吹かしをやめて、停車中はエンジンを切る

自家用車の使用を控え、できるだけ公共交通機関を利用する

資源を守るために

買物のときは買物袋を持参する

缶、ビン、古新聞、雑誌、トレーなどの資源物は、分別してリサイクルする

無料配布の環境家計簿をつける

環境家計簿を利用して、電気、ガス、水道などの使用量を記録し、省エネの目安を図り、家計費の節約を図る

お尋ね 市役所環境保全課 (☎⑥1787)

万一の場合に備えていますか

防災気象情報を活用

梅雨時は、警報や注意報などの気象情報を活用し、大雨による自然災害に備えましょう。

大雨警報 大雨によって重大な災害が起こる恐れがある場合に発表され、災害危険個所では避難の準備が必要です。

1時間雨量が50mm以上

3時間雨量が100mm以上

24時間雨量が150mm以上

大雨注意報 大雨によって災害が起こる恐れがある場合に発表され、避難の心構えが必要です。

1時間雨量が30mm以上

3時間雨量が60mm以上

24時間雨量が90mm以上

雨の強さと降り方 1時間雨量30mm~50mmとは、バケツをひっくり返したように降り、道路は川のようになります。

災害時の避難場所を確認

日ごろから家族や地域で災害時の避難場所を確認し、安全な経路を決めておきましょう。

本市では、地区公民館や学校、公園などが避難場所に指定され、表示板が設置してあります。

市内の災害危険個所を確認

・土石流危険渓流個所 273カ所

・地滑り危険個所 134カ所

・急傾斜地崩壊危険個所 826カ所

お尋ね 県北振興局河川防災課 (☎③4211)

市役所河川課 (☎④1111)

地域で自主防災組織を作る

現在、市内には37の自主防災組織が結成され、万一の災害に備えて活動しています。

お尋ね 市役所総務部総務課 防災対策係 (☎④1111)

災害時の連絡は市役所各課に

がけ崩れ、落石などの土砂災害

↓河川課

道路に関する災害

↓道路維持課

右記以外の災害

↓総務部総務課防災対策係

火災発見や救急車が必要な場合

↓消防局 (☎119)